

通常UPSでは
対処できない
長時間停電
対策を!

[無瞬停双方向インバーター&チャージャー]
**PORTABLE POWER
HPP-2000**

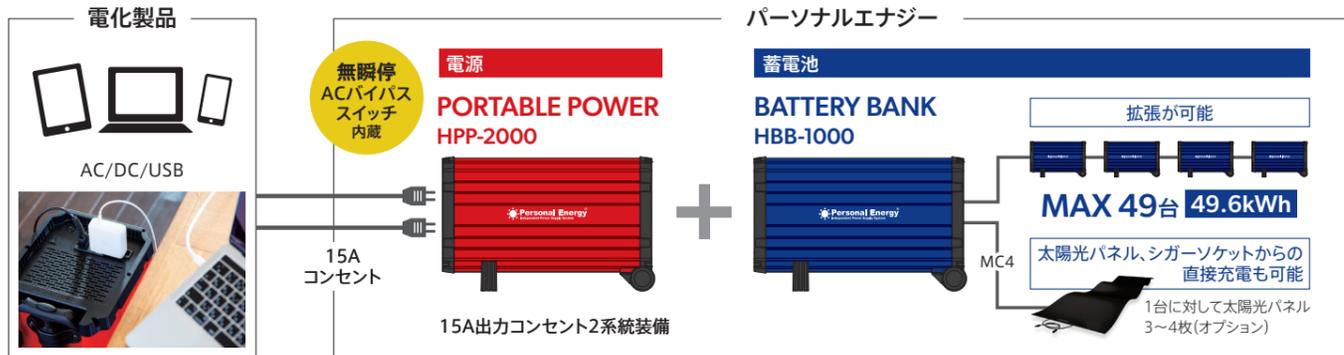


屋内設置場所を問わないオフグリッド電源。最大出力3000W(商用電力・発電機接続時)で、院内のコンピューター、ネットワーク機器、ワクチン保管用冷凍庫、コピー・FAXまで、幅広い負荷要求に対応します。

[ホットスワップ・バッテリーバンク]
**BATTERY BANK
HBB-1000**



ホットスワップオフグリッドバッテリー。最大の特徴は、電源を投入したまま脱着可能な「バッテリーホットスワップ機能」。システムを維持したままバッテリー交換(活線挿抜/活線交換/ホットスワップ)が可能です。別の充電場所から、バッテリーを追加することで長時間運転が可能。



無瞬停長時間UPSとして医療の最前線に貢献

Load Type	HPP × 1 + HBB × 1	HPP × 1 + HBB × 2	HPP × 1 + HBB × 3
-----------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

▼ オンライン資格認証に必須の機器のUPS保護時間(長時間UPSとして)

オンライン資格認証システム	約5時間	約8.5時間	約12時間
顔認証カードリーダー(50W)、 オンライン資格認証PC(100W)、 モニター(100W)、 VPNルーター(50W)使用時			

▼ 電子カルテ、レセコンシステムのUPS保護時間(長時間UPSとして)

電子カルテPC(150W)	約10時間	約17時間	約24時間
レセプトPC(150W)	約10時間	約17時間	約24時間
電子カルテサーバー(300W)	約5時間	約8.5時間	約12時間
レセプトサーバー(300W)	約5時間	約8.5時間	約12時間

▼ 通常の蓄電池や発電機では使用できない電気製品の使用可能時間

電気製品	3時間	5時間	7時間
エアコン(500W)	3時間	5時間	7時間
ヒーター(1kW)	1.5時間	2.5時間	3.5時間(12日)
超低温冷凍庫(250W)	6時間	10時間	14時間
インキュベーター(培養器)(250W)	6時間	10時間	14時間
酸素濃縮器(50W)	32時間	52時間	72時間

特徴

- 無瞬停(0秒)で電源切り替え。UPSを保護、長時間バックアップ。
- 停電や電源トラブル箇所に一人で運べるキャリーロードキャスター付き電源。
- 万が一の停電時やネットワーク断をメールでお知らせ(オプション)。
- 院内のコンピューター、ネットワーク機器、ワクチン保管用冷凍庫、コピー・FAXまで、幅広い負荷要求に対応。
- 最大49.6kWhのバッテリーがホットスワップで増設可能。
- 災害時も太陽光発電、発電機、シガーソケットなど入力電源を問わず、安定した充電が可能。

その他製品仕様などのより詳しい情報はこちら!

<https://portablepower.jp/>



5年保証
標準装備

「ポータブルパワー」「バッテリーバンク」とともに5年間の性能保証が標準装備。万が一の故障の際も、回数・金額無制限の無料修理が受けられます。

設置例
南あわじ市 新型コロナウイルス
ワクチン集団接種会場

ツインバード社製ワクチン保管用
冷凍庫(実測値115W)のバック
アップ電源として。

約12時間
バックアップ

HPP × 1 + HBB × 1



病院運営を守る! 院内の電源リスク対策はこちらまで

078-335-0882

本社営業部 [受付時間] 月曜日~金曜日 9:00~17:00

病院リスク対策専用お問い合わせフォーム
<https://停電対策.com/マイナ受付>



無瞬停で電源バックアップ!

頻発する長時間停電から医療施設を守る 無瞬停バックアップ電源

Personal Energy
Independent Power Supply System



パーソナルエナジー HPP-2000 防災防疫製品大賞®2021 防災製品部門 奨励賞受賞

病院の電源リスクが高まる今、停電時・復電時の対策が急務です！

自然災害の増加・インフラ老朽化による
長時間停電・電源トラブル

マイナ受付開始によって重要性が高まる
医療情報システムの安全管理

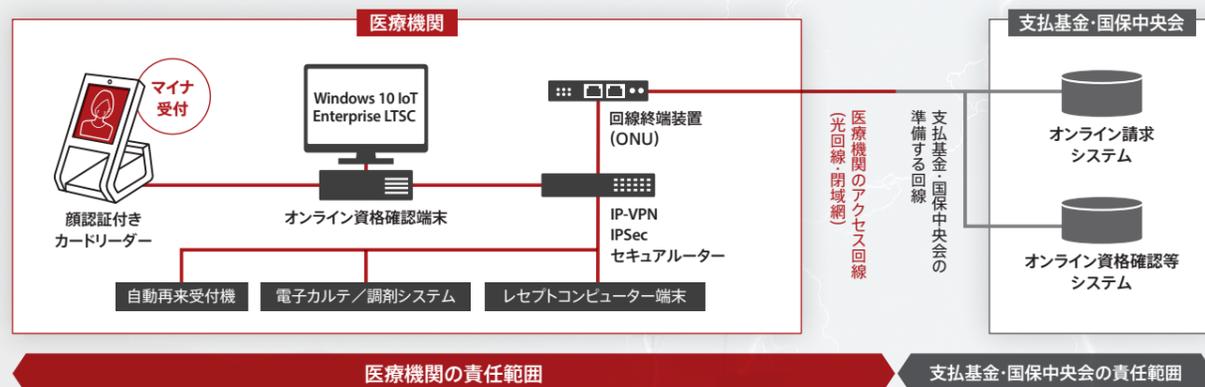
地域医療を担うかかりつけ医の責務
医療BCP

※BCP(事業継続計画)対策とは、地震や停電、システムエラーなどの緊急事態が起こった場合に、被害を最小限にとどめ、事業の復旧と継続ができるような対策を講じること。

高まる病院の電源リスク！医療情報システムには安全管理が必須です。

自然災害や電源供給インフラの老朽化による停電などの電源トラブルが増える中、2021年10月より「オンライン資格確認」が本格運用となり、院内に関連機器が増えたことで、電源トラブルのリスクが拡大しています。さらに、支払基金・国保中央会とのセキュアなネットワーク構築は、医療機関の責任範囲とされ、IT人材不在の医療現場を圧迫。導入準備だけでも多くの負荷がかかるため、医療情報システムの安全管理の根幹ともいえる『電源リスク対策』が見落とされがちです。病院運営を守るための対策が、今、急務となっています。

[マイナ受付院内ネットワークと病院の責任範囲]



停電の復旧が5分以上かかると、病院運営に深刻なリスクが。突入電流に要注意！

近年、5分間以上の停電による電気製品の故障が多発しています。5分以内に復旧できた場合は、送電系統にまだ電気が残っており、復電しても一気に電気が流れることはありません。ところが、**5分以上停電した場合は放電しきっているため、復電した際に電気が一気に流れ込み(突入電流・異常電圧)、故障に繋がります。**システム復旧に多くの時間とコストがかかり、病院運営に打撃を与えかねません。

[5分以上の停電時・復電時に考えられる医療情報機器へのダメージ]



※1 UPSは、停電などの非常時に一時的に電源供給を行い、システムを安全にシャットダウンする時間を確保する装置です。※2 [設備の損害]サーバー電源交換、PC電源交換、ネットワーク機器交換、再キッティングインストール費用、データサルベージ費用、システム再構築費用ほか [人件費・経費]医療経済実態調査(医療機関等調査)より推計 [営業損失]内科外来の平均的な月間売上は約527万円 医療経済実態調査(医療機関等調査)より推計

今すぐ万全な
対策を！

停電、復電時に考えられるリスクを一度に解決する！ オンライン資格確認×ネットワークセキュリティー×BCPをワンストップで提供。



※バッテリー残量分

デジタル化が進む病院業務の電源リスクをフルサポート

<p>マイナ受付 導入サポート 各種機器の導入・設定</p>	+	<p>ネットワーク セキュリティー 対策</p>	+	<p>BCP オンライン資格確認システム 5時間^{※1} 電源バックアップ</p>	+	<p>BCP ワクチン保管用冷凍庫 12時間^{※2} 電源バックアップ</p>
--	---	----------------------------------	---	---	---	---

※1 PORTABLE POWER 1台+BATTERY BANK 1台を顔認証カードリーダー(50W)・オンライン資格確認PC(100W)・モニター(100W)・VPNルーター(50W)のバックアップ電源使用時。
※2 PORTABLE POWER 1台+BATTERY BANK 1台をワクチン保管用冷凍庫(実測値115W)のバックアップ電源使用時。
※接続する電子機器、UPSなど負荷条件によって異なります。また、人の生命に関わる装置などには、絶対に使用しないでください。消防法、建築基準法などの各種法令により装置が義務づけられている装置。上記に準ずる装置についても同様です。詳しくは販売会社までお問い合わせください。